

## 来ててください！ 剣淵町！

キッチンカーと高校生が作成したパンフレットで観光客増加へ



剣淵キッチンカーフェスティバルの様子

小薺 心遥(こそば こはる)  
北海道剣淵高等学校 2年

村井 莉緒(むらいりお)  
北海道剣淵高等学校 2年

## 活動概要

### 活動の内容

私たちは、剣淵キッチンカーフェスティバルというイベントを企画・運営しました。このイベントは、剣淵町にキッチンカーを呼び、来場者に自分たちで作成した剣淵町観光モデルコースのパンフレットを配布するというものです。パンフレットには、来場者にもう1度剣淵町へ来てもらうため、自分たちで考えた剣淵町観光モデルコースを載せました。

イベントは、10月に剣淵駅前と剣淵町道の駅で計3回行いました。これは、ターゲットを分けて実施すること、剣淵町で数多くの取組が行われていると印象付けるという理由があったからです。

### 活動の特徴(新規性・発展性)

「食」と「観光」を掛け合わせることで、老若男女、多くの人へアプローチできる活動であることがポイントです。イベントではキッチンカーを呼び、配布した観光モデルコースのパンフレットでは剣淵町内おすすめの飲食店を掲載することで、「食」との関連性を持たせました。実際に、来場者の方から、剣淵町観光モデルコースを見て今度食べに行くよコメントをいただきました。

### 活動の成果

今回の活動の成果は、剣淵町に人を呼ぶというテーマを達成できたことです。3回のイベントで計225名の来場者がありました。特に剣淵駅前で開催した際は、普段の剣淵駅前の利用者数と比較し、440%の来場者数がありました。また、これまで剣淵町に来たことなかった方が、パンフレットを見て剣淵町に遊びに行ってみようと言ってくんだり、剣淵町に人を呼ぶことができました。

## 課題の設定と意図

私たちは「いかにして剣淵町へ観光客に来てもらうか」を課題を設定して活動を始めました。その課題を設定した理由は、2つあります。

1つ目は、剣淵町について私たちが考えてみたときに、今の剣淵町が盛り上がっているとはいえないと思ったからです。高校生である私たちからすると、休みの日や放課後にも、「剣淵へ行きたい」とは正直思いませんでした。そう思ったのは、剣淵町で何をしたら楽しく過ごせるのか分からなかったからです。その結果、剣淵町には観光客が少なく、盛り上がっていないのではないかと考えました。

2つ目は、前年度の先輩方の活動について、話を聞かせてもらった時、「剣淵町を知ってもらうことはできたが、剣淵町へ来てもらえるかは分からない」という課題が残っていると話していたからです。

これらのことから、自分たちが通う剣淵町がこのままではまずいと思い、盛り上げるため、自分たちが「剣淵に観光客が来てもらうために何かしたい」という思いが出てきました。そこで私たちは、「いかにして剣淵町へ観光客に来てもらうか」を課題に設定して活動を行っていくことにしました。

## 課題解決のための仮説と計画

観光客に剣淵町へ来てもらうための方策として、最初はスタンプラリーを作成し、剣淵町へ来てもらうと仮説を立てました。しかし、スタンプラリーは剣淵町周辺の地域で同様の企画が行われていたこと、スタンプラリーは1度完成させた後発展させることが難しいと考えたことから、別の方策を考えることにしました。

そこで、オリエンテーション合宿や学習を進める中で、ココ企画の林様・若生様、HERMITの荒井様、東武トップツアーズの小田様と三田様、剣淵町観光協会の平様と、人を呼ぶためにどのような考えが必要か、インタビューさせていただきました。この時、共通の考えで「食」が重要であると学び、「食」を中心にした方策を考えることにしました。さらに、スタンプラリーを企画していた時に大事にしていた、情報の連続・連鎖を取り入れて何をすべきか考えました。そこで至った考えがキッチンカーを呼んで「食」にまつわるイベントを開催し、そこで剣淵町の楽しみ方を紹介すれば、剣淵町に人が呼べるのではないかと仮説を立てました。

この仮説を基に立てた実践活動の計画は以下の通りです。

- ① 剣淵町の課題の整理
- ② 活動の方向性・コンセプト決め
- ③ イベントに向けた場所・キッチンカーの選定に関する相談
- ④ イベント当日の計画
- ⑤ 使用場所・キッチンカーの選定・依頼
- ⑥ 剣淵町観光モデルコースのパンフレット作成
- ⑦ イベント実施
- ⑧ イベントで得たデータ分析
- ⑨ 活動への評価・まとめ

実際に行ったイベントでは、「剣淵キッチンカーフェスティバル」と題して剣淵駅前1回、剣淵町道の駅で2回開催し、それぞれ来場者数や年齢層を比較して、より良いイベントにできるよう分析しようと計画しました。また、イベントでは、剣淵町の楽しみ方を紹介し、キッチンカーを目当てに来た人に向け、情報が連続・連鎖するよう、自分たちで作成した剣淵町観光モデルコースのパンフレットを配布することを計画しました。

## 活動で工夫できたこと

今回の活動で私たちが工夫できたことは、3つあります。

1つ目は、情報の連続・連鎖をさせることです。剣淵町観光協会の平様にインタビューさせていただいた際、「小さい町だからこそ、数多くの取組が行われていると印象付けることが必要」と学びました。そこで、イベントの開催を3回に分け、ターゲットによって場所を変えて行うことで、数多くの取組が行われていると印象付けようとして工夫しました。また、キッチンカーを呼ぶイベントを開催するだけでなく、来場者に自分たちで作成した剣淵町観光モデルコースを配布し、情報を連続・連鎖させることで、キッチンカーを目当てに来場された方にも、「次剣淵へ遊びに行ってみよう」と思ってもらおうと工夫しました。

2つ目は、自分たちが良いと思ったことを発信することです。ココ企画の林様にインタビューさせていただいた際、「正直に自分たちが良いと思ったことを伝えている」というお話がありました。つまり、自分たちで実際に見たり体験したりして、自分たちが良いと思ったことを発信することが重要だということです。そこで、自分たちで実際に剣淵町内でサイクリングを行い、綺麗だと思った景色や美味しいと思ったメニューをパンフレットに掲載しました。そのため、実際に行ったけれど、パンフレットには載せなかった場所もあります。だからこそ、自分たちが魅力を理解し、剣淵町の良さを100%伝えられるパンフレットになりました。

3つ目は、科学的な分析を取り入れたことです。私たちは、剣淵高校で多く行われている探究的な学習を通して、科学的な方法によって、客観的に根拠を持って分析を行うことが必要と学びました。そこで、イベントの際に行ったアンケート結果をKHcoderというツールで、テキストマイニングをして分析しました。その結果、活動の振り返りが充実し、根拠を持って成果と課題を考察することができました。



パンフレット作成のためのサイクリング



パンフレットを配布している様子

## 小藪 心遥

剣淵町の魅力を自分が改めて知り、剣淵町へ多くの人を呼び込むために地域探究の活動を行ってきました。

最初のオリエンテーション合宿では、美瑛町がどのようにして魅力的な観光地として名を馳せたのか、その背景にある努力と工夫を学びました。例えば、HERMITの荒井様へのインタビューでは、美瑛の白銀の青い池をイメージにしたビールや美瑛選果のパンの耳を再利用してクラフトビールを製造することで、食料ロスを減らしつつ、美瑛町独自の名産品を生み出す取り組みを行っていると聞きました。このとき、計画していたことが必ずしも、うまくいわけではない、失敗を繰り返しながらも、何度も挑戦し続けることの大切さを学ぶことができました。

さらに、東武トップツアーズの小田様・三田様からもお話を伺い、年齢層に応じた観光対応や人を集めるためにSNS等のデジタルツールを利用したらどうかとアドバイスをいただきました。これは、現代の観光マーケティングにおいて、非常に重要なポイントであると学びました。

それからは、様々な方からいただいた学びを生かして、剣淵町に人を呼び込むにはどうしたら良いのかを考えてきました。同じグループの人とこれまでの知見をまとめると、「食」がポイントになるということが分かり、剣淵キッチンカーフェスティバルを計画し、実践することにしました。しかし、イベントの計画には多くの課題もありました。最初にどのキッチンカーを呼ぶと効果的か悩んだり、いざ呼ぼうと思ったキッチンカーがキャンセルとなることもありました。それでも、荒井様から学んだ挑戦し続けることの大切さを心に留め、活動に取り組んできました。イベントの準備では、情報の連続・連鎖をさせるために剣淵町観光モデルコースのパンフレットを作ったり、ポスターを地域住民に配布したり、土別駅に貼らせてもらったり、インターネットを活用して宣伝したりしました。その結果、私たちの予想を大きく超える多くの来場者がイベントに訪れてくれました。また、多くの人々が「ポスターを見た」「SNSで見た」と言ってくれたことから、これまで学んできた宣伝活動の方法が効果的だったと分かりました。

活動の振り返りでは、根拠を持った説明の重要性を学びました。今回は、KHcoderを用いてテキストマイニングを行ってみました。科学的に分析し、的確に良かったところや反省点を振り返ることで、次の活動へつなげる振り返りになりました。

今回の活動の経験から、さらに多くの人々に剣淵町へ来てもらうため、これからも努力を続けていけば、より良い成果が出るのではないかなと思うようになりました。例えば、今考えていることは、車で剣淵町を回る観光モデルコースのパンフレットを作成し、雪の多い冬でも剣淵町へ遊びに来てもらうための計画をしています。

私は、今回の活動を行っていく中で、自分たちの力で剣淵町に人を呼ぶことができ、大きな自信ができました。私の活動で地域の活性化に貢献できる、地域の人に喜んでもらえるようになったからです。私は、将来の進路で、地方公務員になることを目標にしています。なので将来、今回の活動で学んだ、挑戦し続けることの大切さやSNSの活用といった手法を活かして、地域に貢献できる人材になりたいと思います。また、高校生の間は、剣淵町をさらに盛り上げるために何ができるのか考え、学び、もっと剣淵町に多くの人に来て、多くの人に喜んでもらい、剣淵町が愛される地域となるように、私たちの活動で貢献していきたいです。

## 村井 莉緒

初めて地域探究という活動に参加して、どんなに小さなことでも、積極的に活動していくことの重要性を学びました。また、探究的な活動を通して気づきや学びを得ることができると知ることができました。それは、今回の活動を通じて、私自身が今まで知らなかった剣淵町の良さや魅力を発見することができたからです。

活動の最初にあったオリエンテーション合宿では、モトクラシーを制作しているココ企画の林様や若生様、HERMITオーナーの荒井様、畑DEフットパスに参加した時には、小倉様とお話する時間をいただき、美瑛町について、人が集まるとはどのようなことなのか、伝えたいことは何なのか、自分たちが魅力に思っていることをどんな方法で伝えるのかなど、お話を通して様々な問題にぶつかっていることを知り、それを克服するためのヒントをもらうことができました。特に印象に残っているのは、荒井様に「高校生がこういう活動をしているということに、町興しとしての意味は充分ある」と言っていたことです。このオリエンテーション合宿のとき、具体的に何をしたら良いのだろうとアイデアが出ずに悩んでいたのに、この言葉をきっかけに、小さなことでも大きなことでも、まず企画して動いてみよう、と思うようになりました。

オリエンテーション合宿を終え、自分たちが目的にしていた「剣淵町に人が来てもらう」を達成するためにどうしたら良いのかを話し合い、東武トップツアーズさんにもお話を伺いました。オリエンテーション合宿の学びとも照らし合わせ、人が集まる場所には「食」が関わっていると考えました。そして、「剣淵キッチンカーフェスティバル」を企画・実践しました。実際のイベントの時には、自分たちで作った剣淵町観光モデルコースのパンフレットを配布しました。この企画を通して、自分たちの活動を知ってもらえることに驚きと喜びを、そして私たちの「剣淵町に人が来てもらう」ための活動や思いに共感して協力して下さる方々にありがたさを感じ、荒井様から学んだように、高校生が活動を行うことへの意味を感じることができました。

さらにイベントでは、自分たちで剣淵町の観光地を回って作った観光モデルコースのパンフレットを手にとりいただき、「これを参考に剣淵町を回ってみる」という言葉をいただいたとき、自分たちの目的の達成に近づいていると実感できて嬉しかったです。このパンフレットを作ったときには、ココ企画の林様のお話の中にあつた「正直に書く、自分たちが体験して思った言葉をそのまま伝えることで、見てくれる人読んでくれる人にも素直に伝わる」という言葉を思い出しながら作りました。私たち自身がサイクリングで知った剣淵町の魅力を、そのままの言葉で伝えることができたと思います。それは、パンフレットに載せたものは、綺麗だと思ったところ、美味しいと思ったものなど、自分たちの心が動いたものを選んだからです。

この地域探究という活動を通して、周囲の大人と意見を言える、話し合える環境があることのありがたさに気づきました。意見を言ったり話し合ったりして、考えが深まったり広がったりしました。今後の高校生活や大学に進学した後も、この経験は必ず活きてと考えています。

最後に、私はこの活動でより一層剣淵町のことを好きになりました。なので、冬には、剣淵町観光協会様、アルパカ牧場様と連携して剣淵町で行われるイベントを共催する予定です。このように、今後も剣淵町に貢献できる活動を続けて、より多くの学びや気づきを得て、自分の力を伸ばし、活動できる環境を整えてくださる方に感謝を伝えたいです。



パンフレットを配布している様子②



オリエンテーション合宿でのインタビュー調査

実践活動時の動画や成果物等

動画URL	二次元コード	添付PDF あり
<a href="https://youtu.be/rkYPHSuc0ew">https://youtu.be/rkYPHSuc0ew</a>		

## 1. 地域探究アワードエントリー情報

エントリー希望	有	エントリー単位	グループ	ブロック	北海道
---------	---	---------	------	------	-----

## 2. オリエンテーション合宿及び実践活動の基本情報

合宿実施先	国立大雪青少年交流の家	修了日	2024/7/12	カリキュラムのタイプ	A
フィールドワークの内容	美瑛町で観光客の多い場所へ行き、なぜ観光客が多いのか、理由を探った。また、地域活性化を目指して活動する方へインタビューを行った。				
実践活動期間	2024/7/13 ~ 2024/11/29				
活動のタイプ	新たな活動				
協力者	主な協力者			協力内容	
	所属	剣淵町観光協会		活動の周知、活動への評価	
	氏名	平 雅彦			
	所属	SHOT BAR HERMIT		活動への助言	
	氏名	荒井 啓史			
	所属	東武トップツアーズ株式会社			
氏名	小田 敬介		活動への助言		
協力者総数	15名		協力団体数	7団体	

## 3. 実践活動の記録

(1)総活動日数 全 25 日

事前:準備・打合せ	5日	本番:メインの活動	15日	事後:ふりかえり・報告	5日
-----------	----	-----------	-----	-------------	----

(2)活動成果の発信等

媒体	方法	回数	概要・備考
新聞	取材された	1回	北海道新聞社より、剣淵キッチンカーフェスティバルの様子を取材していただいた。
新聞	取材された	1回	道北日報社より、剣淵キッチンカーフェスティバルの様子を取材していただいた。
その他	取材された	3回以上	剣淵町広報から取材を受け、剣淵町公式LINE・Facebookで活動を周知していただいた。

(3)主な活動記録

活動日時	区分	活動場所	活動内容
7/16 ~ 7/26	①事前学習・打合せ等	北海道剣淵高等学校	課題の設定
8/23 ~ 9/20	①事前学習・打合せ等	北海道剣淵高等学校、剣淵町役場	イベント開催場所調整、キッチンカー依頼
9/13 ~ 9/13	②実践活動本番	東武トップツアーズ株式会社旭川支店	インタビュー調査
9/27 ~ 10/30	②実践活動本番	剣淵駅前、剣淵町道の駅	剣淵キッチンカーフェスティバルの準備・開催
10/31 ~ 11/30	③事後打合せ・報告会等	北海道剣淵高等学校、剣淵町観光協会	剣淵キッチンカーフェスティバルの事後分析・評価、振り返り

# 剣淵町でフオトスポット巡り!

1日剣淵満喫コース

自然豊かで食べ物も美味しい剣淵町  
実はレンタルサイクルができるんです!  
晴れた日に自転車に乗って  
剣淵の『映える』スポット巡り、してみませんか

START

①剣淵町観光交流センター「まちの駅」



ここで自転車を借りて、いざスタート!



GOAL



剣淵町ってどんな町?

旭川市から北に50キロ、人口約2,800人  
農業が盛んで自然あふれる町。  
「絵本の里けんぶち」として全国に名を広めています。  
桜岡湖やアルパカ牧場、絵本の館など地域産業を  
生かした観光地には全国各地から人がやってきます。



②剣淵町桜岡公園  
キャンプ場



綺麗な湖と空をバックに写真を一枚!  
キャンプ場頂上の景色に感動します!



⑤眺望の丘 バス停



映画『じんじんの』撮影スポットにもなった場所  
登場人物になりきって一枚!



③ビバアルパカ牧場



もふもふでかわいい  
アルパカに餌やり体験!



剣淵特産のキヌアを使った  
アイスクリームを食べてひと休憩

④お食事処 燻し家



カレーやラーメンもあり、  
何を食べるか迷ってしまいます



名物である燻製を多く使ったメニューたち。  
どれを食べてもとても美味しいです!

# 場所、お店

## ① 剣淵町観光交流センター 「まちの駅」

📍 剣淵町緑町7番1号

☎ 0165-34-2648



剣淵町HPはこちら↑  
←Googleマップはこちら

## ② 剣淵町桜岡公園 キャンプ場

📍 剣淵町東町5173

☎ 0165-34-3100

🕒 5月～10月末



剣淵町HPはこちら↑  
←Googleマップはこちら

## ③ ビバアルパカ牧場

📍 剣淵町東町3733

☎ 0165-34-3911

🕒 10:00～16:00



ビバアルパカ牧場HPはこちら↑  
←Googleマップはこちら

## ④ お食事処 燻し家

📍 剣淵町西町6-5

☎ 0165-34-3771

🕒 昼11:00～15:00

夜 完全予約制



燻し家さんHPはこちら↑  
←Googleマップはこちら

## ⑤ 眺望の丘 バス停

📍 剣淵町南桜町



眺望の丘バス停HPはこちら↑  
←Googleマップはこちら

# 剣淵キッチンカー フェスティバル!

剣淵高校未来のしんろ系列主催

第1回

R6.10.9(水) 14:00-19:00



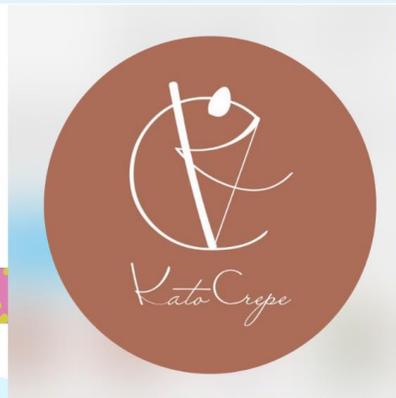
剣淵駅前

場所



剣淵に集まれ!!

出店キッチンカーは…  
かとうクレープ



今後の予定

第2回 10月21日(月)

第3回 10月30日(水)

剣淵町道の駅

場所



企画・主催

北海道剣淵高等学校

未来のしんろ系列

0165-34-2549

荒天等の諸事情により、予告無く日時等の変更やイベントを中止する場合があります。

# 剣淵キッチンカー フェスティバル!

剣淵高校未来のしんろ系列主催

第2回

R6.10.21(月) 14:00-18:00

剣淵町道の駅  
絵本の里けんぶち

場所 第1回のように



出店キッチンカーは…  
手作りザンギ ぼおの



◎主なメニュー  
手作りザンギ  
タレかけザンギ  
カレーパン  
レモンソーダ

今後の予定  
第3回10月30日(水)

場所 剣淵町道の駅

場所



○企画・主催  
北海道剣淵高等学校  
未来のしんろ系列  
0165-34-2549

荒天等の諸事情により、予告無く日時等の変更やイベントを中止する場合があります。

# 剣淵キッチンカー フェスティバル!

剣淵高校未来のしんろ系列主催

第3回

R6.10.30(水) 14:00-18:00

剣淵町道の駅  
絵本の里けんぶち

場所  
第1・2回のように



今回出店するのは…  
キッチンカーもぴ

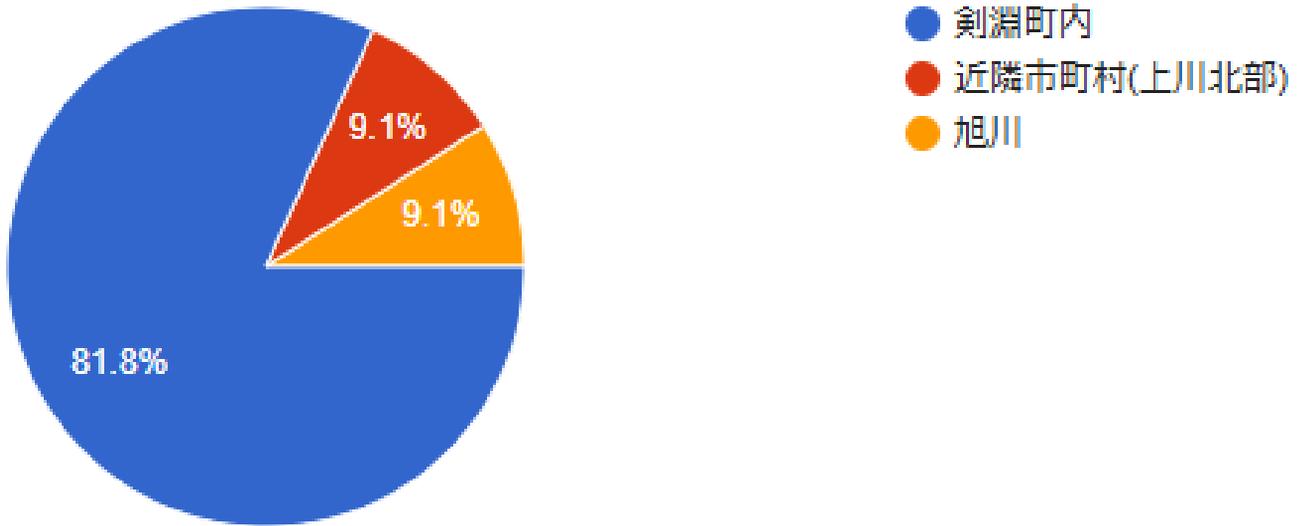


◎主なメニュー  
ハンドドリップ珈琲  
ホットサンド  
(焼きたてもぴサンド)  
もぴパフェ

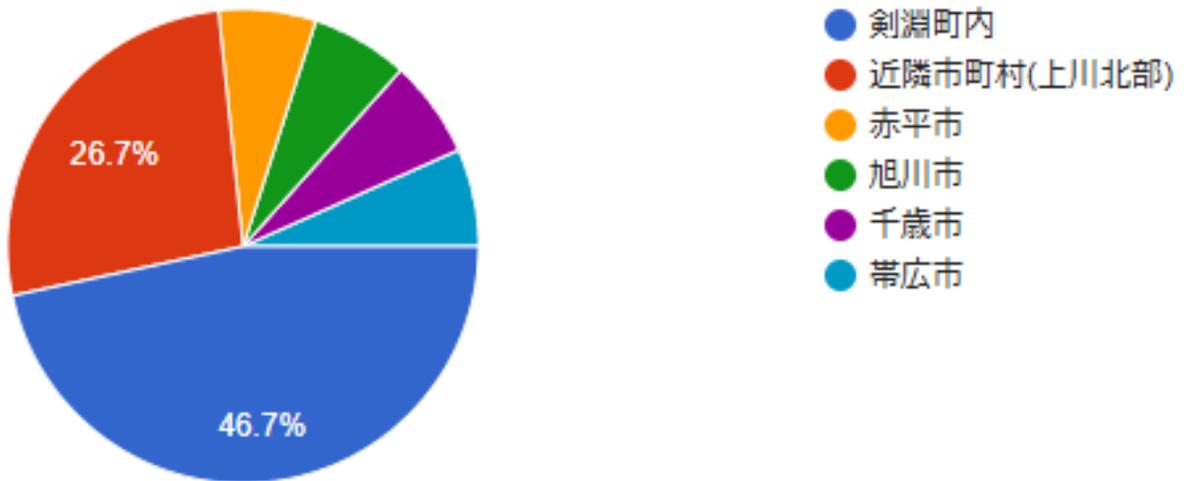
○企画・主催  
北海道剣淵高等学校  
未来のしんろ系列  
0165-34-2549

荒天等の諸事情により、予告無く日時等の変更やイベントを中止する場合があります。

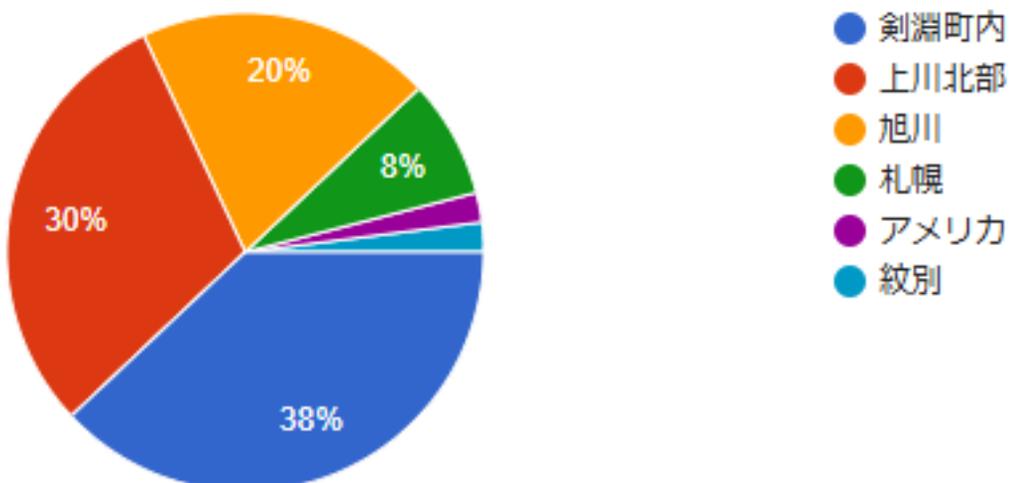
第1回キッチンカーフェスティバル (剣淵駅前)  
来場者の居住地



第2回キッチンカーフェスティバル (剣淵町道の駅)  
来場者の居住地



第3回キッチンカーフェスティバル (剣淵町道の駅)  
来場者の居住地



第1回キッチンカーフェスティバル（剣淵駅前）  
来場者の年齢層

合計 88		
6	9	21
60代以上	50代	40代
14	11	18
30代	20代	10代
9		
10代未満		

第2回キッチンカーフェスティバル（剣淵町道の駅）  
来場者の年齢層

合計 83		
21	21	24
60代以上	50代	40代
5	3	8
30代	20代	10代
1		
10代未満		

# 第3回キッチンカーフェスティバル（剣淵町道の駅） 来場者の年齢層

合計 54		
16	11	9
60代以上	50代	40代
3	4	8
30代	20代	10代
3		
10代未満		

